

特集

クラブ内研修を行っているクラブ

ケガ予防研修で長く楽しくスポーツを楽しむ

～青山スポーツクラブ(愛知県半田市)～

地域の小中学校と連携したクラブ活動を主に行っている青山スポーツクラブでは、毎年2つの研修会を行い、子どもの保護者から継続的な運営のサポートを得たり、ケガ予防についての知識をレクチャーすることで長期的に生涯スポーツを促進しています。どのように研修会を開催し、そして研修を行うことでどのような変化があったのかをご紹介します。

🏹 キーポイント

- ★ クラブの重要性を再認識「クラブ運営研修会」
- ★ いつまでも楽しくスポーツ!「ケガ予防研修会」

1 クラブ概要

青山スポーツクラブは、スポーツ推進委員会を中心に平成13年3月に設立された、ことしで14年目を迎える歴史あるクラブです。地域の子どもは地域で育てるという方針のもと、青山中学校内にクラブハウスを設け、学校の教員や保護者が指導者となって小中学校と連携した活動を主に行っています。そのほかにも、親子で参加できる教室なども実施しています。

設立のきっかけは、学校週5日制の完全実施により、以前にも増して地域・家庭・学校が協力した子育てが必要であると考え、生涯スポーツとして機能する団体を確立したいという思いからでした。設立当初は青山中学校の部活動と連携したクラブ活動でしたが、現在は、中学校以外にも花園小学校、板山小学校など、小学校との連携も始まりました。

設立から10年以上が経過し、学校の校長先生や理事が変わることでクラブ方針の変化もありましたが、保護者が指導に関わるなどしながら小中学校と連携したクラブ活動を続け地域での子どもたちの育成をサポートしています。

2 クラブの重要性を再認識「クラブ運営研修会」

小中学生を対象としたクラブ活動のため、参加者やクラブ運営に関わる保護者が年度ごとに入れ替わります。そのため、改めて総合型クラブとは何かを知ってもらう機会として始めたのが、県体育協会のクラブアドバイザーの協力を得て実施している「クラブ運営研修会」です。この研修会を新年度の早い時期に開催することで、新しくクラブに関わる方のクラブに対する理解を深めていただく場として、また、すでに参加していただいている方には、クラブ活動の重要性を再認識していただく機会として活用しています。研修会開始後は、子どもが学校を卒業しても、クラブスタッフとして活動をサポートしてくださる保護者の方もいらっしゃるようになりました。

また、悪天候時の教室開催変更などの連絡手段である「らくらく連絡網」についても案内を行うことで、スタッフの入れ替わり後も緊急時の安全管理などに研修会が役立っています。



クラブ運営研修会

3 いつまでも楽しくスポーツ！「ケガ予防研修会」

もう一つの研修会は、生涯スポーツの観点から、子どもから高齢者まで年齢に関わらず運動を続けることができるように始めた、ケガをしにくい体づくりのための「ケガ予防研修会」です。地域の接骨院の先生を講師として招き開催していますが、毎年、継続してケガ予防に関する研修会が実施されるため、新しい参加者だけでなく、参加経験者の復習の場としても、とても人気の研修会です。90分の研修会に対し「時間が足りない」という意見が出るほど参加者の満足度は高いようです。ストレッチやテーピング実習などの実技研修のほか、参加者の中に保護者が多いことから、家庭での応急処置法を教えるなど、その内容も充実しています。



ケガ予防研修会

4 研修会の開催経費

「クラブ運営研修会」と「ケガ予防研修会」の開催経費は、毎年度の事業計画および予算を考える際に予算化をします。補助金や協賛金の支援は一切なく、年会費収入から研修会費として捻出しています。2回の研修会は青山中学校で行われるため、会場使用料はかかりません。

また、講師の方の謝金や旅費は、「クラブ運営研修会」の場合、愛知県体育協会および広域スポーツセンターのアドバイザーの方を活用するため必要ありません。「ケガ予防研修会」の場合は、地域の接骨院の先生に講師を依頼しています。総合型スポーツクラブに理解がある方で、2万円＋消費税で引き受けてくださいます。このように地元の先生等をうまく活用し、ローコストで研修会を開催しています。

5 今後の展望

現在は、小中学生の活動が主になっていますが、今後は、大人や高齢者の参加できる教室を増やし、会員数及び年齢層の幅を広げることが目標です。また、スポーツだけでなく文化活動などの教室も展開し、スポーツが苦手な方でも気軽に足を運べる場所としても活用していただけるクラブを目指したいと考えています。そのほか、学校と連携した活動では、学校の行事の際は活動できないという課題があるため、学校の先生以外の指導者や補助スタッフの確保に力を入れるとともに、卒業生が指導者として地域に戻ってくるような好循環システムを構築させたいと考えています。

(愛知県クラブアドバイザー 藤田佳保里)

クラブプロフィール

設 立：平成13年3月25日
 地 域：愛知県半田市青山5-6-1
 会員数：5621人(平成26年7月時点)
 予算規模：730万円
 TEL：0569-32-2027